



おかげさまで、ことぶき大学富良野校は開校50周年を迎えることができました。心よりお喜び申し上げます。

ウポポイの旅は、民族共生への旅！

7月に入り本格的な暑い夏がやってきました。青い空にぽっかり浮かんだ白い雲…私は暑い暑い夏が大好きでした…その暑い中、麓郷での最高気温が31.6℃…第2弾の薪が2日の土曜日に、そして翌日は40cm幅での玉切り作業をしました……汗だくでしたが、やりがいのある楽しい週末でした。



さて、「ウポポイへの旅」3年振りの研修旅行はいかがでしたか。ちょっとだけ天気が心配でしたが、第2研修科の加瀬谷さんと「私たち雨女雨男じゃないから心配ないね!？」と意見が一致……その通り、昼食時から研修終了までの間は研修日和!？となりました。4時間のバスの長旅も皆さんとても元気で、白老牛のハンバーグステーキで、さらにパワーアップ!民族共生象徴空間のウポポイへの旅が始まりました。



さて、写真の伊藤さん、坂本さん、池田さん、近田さん、皆さん資料や窓からの風景を見ながら何を思い、何を感じていたのでしょうか。

国立アイヌ民族博物館（アヌココロ アイヌ イコロマケンル）では、アイヌの視点で語る多彩な展示で歴史と文化が紹介されていました。

アイヌの人たちの文化は、力を持つ民族が、弱い民族に対して自らの文化伝統を受け入れるよう強いる同化政策により禁止され、否定、抑圧されてきた歴史があります。

私たちは今までにそのことについてどれだけ学んできたのでしょうか。文化や、民族性に優劣はありません。異文化を尊重し、互いに違いを認め合うこと、共生社会でなくてはなりません。もっともっと歴史を学ぶことが大切です。

このウポポイへの旅は、アイヌの人たちが生きてきた文化と歴史を辿るための第一歩です。

また、体験交流ホール（ウエカリ チセ）では予定していた時刻ではすでに満席、でも藤野係長が何とか1時間後に入館可能な整理券を入手、予定を変更して鑑賞できたのがとてもラッキーでした。ユネスコの無形文化財に登録されている「アイヌ古式舞踊・歌・語り」や「ムックリ」演奏、素晴らしい舞台演出で美しかったです……とても感動しました。



シャクヤク、ボタン、ユリの花も綺麗ですが、野生の花も同じくらい美しいです。
みんなが幸せでありますように……



本日7月6日（水曜日）の日程

- 9:00 当番(本科2・3・4年生)
除菌・教室の換気、クラブ準備
9:15 朝の集い…校歌・体操・諸連絡
9:50 クラブ準備・**クラブ学習⑤**
12:00 昼食・休憩
13:00 **「コーラス⑤」「踊り⑤」**
14:00 自主活動（スコップ三味線、他）
15:00 50周年準備委員会

明日7月7日（木曜日）

9時30分～フロアカーリング同好会

7月13日（水曜日）

10時00分～スコップ三味線同好会

7月14日（木曜日）

三市町パークゴルフ大会（詳細別紙）

最後になりますが、第2研究生の高田江美子さんから寄稿文が届いていましたので掲載しましたが、驚き！！同じ先住民族でもあるオーストラリアのアボリジニについてのコメントもありました。きっとウポポイへの研修のための資料だったと思います。高田さんありがとうございました。アイヌ民族とアボリジニ民族との共通点を調べてみました。

①霊（カムイ）が存在 ②岩山や洞窟などを聖地とする③文字文化を持たない④独特な音色の楽器（ディジュリドゥ…ムックリ）

世界では約5000の先住民族が存在しているということです。いい研修ができました。

皆さん、お疲れ様でした！！

第2研究科の高田江美子さんから寄稿文が届きました

先日、世界遺産の本でオーストラリアの真っ赤な巨大一枚岩（ウルル・エアーズロック）を見て、16年前、姉とオーストラリアに行った時を思い出して書かせて頂きました。

オーストラリア大陸の中央部の大地に突き出す、高さ348m、周囲9.4kmの世界で2番目に大きな一枚岩、数億年の歳月をかけた隆起に浸食と風化によって約400万年前に現在の姿になったようです。

地表に出ている部分は全体のわずか10分の1程度で先住民アボリジニのアナング族はこの周辺で2万年以上前から暮らしており精霊が宿るとされる。

麓のくぼみや洞穴には壁画が多く残り彼らの神話を伝えています。

かつては観光登山で訪れる旅行客が多かったが、アナング族の聖地を汚す冒瀆行為であると2017年に政府に認められ、今は登山はできません。

私は登山はせず、オーストラリア人のガイドの方の説明を聞きながら散策しました。

次の朝、4時起きで朝食のクッキーとリンゴの袋を頂きバスに乗り、ウルルから離れた所に降り、外でゆっくり

コーヒーと朝食を頂きながら朝日の出るのを待ち、朝日が昇ったときは凄く感動しました。

今でも目に浮かびます…

第2研究科 高田江美子



バンド「イースト・ジャニー」でディジュリドゥを吹くナルカン・ムンングール (Njalkan Mununggurr)^[2]



山部校日帰り研修報告



去る6月29日、山部校では、美瑛管内観光遺産視察をテーマに日帰り研修に行ってきました。あいにくの曇天模様でしたが、16名が参加し楽しい思い出となりました。

美瑛三大パワースポット「美瑛神社」での参拝・幸せを呼ぶハートを見つけ、ガスに覆われた天候での「青い池」ならぬ「白い池」、そして「白ひげの滝」ならぬ「濁流の滝」…滅多に見られない光景から、「これもまた必見」と感じた今日この頃でした！ また「四季彩の丘」の満開の花畑は綺麗でしたね～！

皆さん、次は待ちに待った宿泊研修ですよ～！

乞うご期待！

【感想文】

本日6月29日は、山部校の日帰り研修でした。夜中からの雨で心配されましたが、幸い雨も降らず、予定どおり「美瑛神社」「四季彩の丘」「青い池」「白ひげの滝」皆で楽しく研修させて頂きました。又、バスの中では、女子がおやつを沢山ご馳走してくれまして楽しい1日でした。そして、熊倉さんには山中の運転、霧が大変だったと思います。ご苦労様でした。



山部校自治会 会長 本科4年 武田 敏彰

昨夜からの雨が心配でしたが「霧の席」。湖ならぬ霧の青い池（白い池）。美瑛の三大スポット美瑛神社にてハート見つけ。四季彩の丘での美味しい食事。まだ少し早い旅の満悦感を描きながら、後にして雨にあたらず良い1日でした。



「健康に感謝！」

山部校自治会 副会長 大学院2年 小野寺 道子

昨夜からの雨が心配しましたが「霧の席」。湖ならぬ霧の青い池（白い池）。美瑛の三大スポット美瑛神社にてハート見つけ。四季彩の丘での美味しい食事。

まだ少し早い旅の満悦感を描きながら、後にして雨にあたらず良い1日でした。

「健康に感謝！」

山部校自治会 副会長

大学院2年 小野寺 道子

